とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング															
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	行動規範にて、多様性を尊重し、いかなる場合にも、人種、年齢、外観、民族的背景、性別、宗教、政治思想、障害、性的指向、またはその他法令で保護される特性に基づいて雇用または経営上の決定を行なわないとしている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	就業規則とは別にハラスメントに関する特別な規程を定め、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントを始めとするハラスメント行為を禁止している。また、社員をサポートする外部相談窓口『職場のヘルプライン』の設置、定期的なハラスメント教育も行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	基本的に「法定労働時間」を厳守し、業務上やむを得ず法定労働時間を超える場合には、労働基準法第３６条に基づく３６協定を締結し、監督官庁へ届けている。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	現時点で、外国人労働者は在籍していない。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	ISO45001認証を取得し、OHSマネジメントシステム運用によって「安全文化の醸成」に日々取り組んでいる。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	全社員がメンタルヘルスチェックを受験できるようにシステム運用している。また産業医面談も定期的に行っている。			3														
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	グローバル本社の方針として、ダイバーシティ推進を積極的に取り入れ、性別・国籍・年齢等に関係なく、多様な人材が個性を生かし活躍することで、新たな価値や競争力を生み出し続ける会社となる事を目指して取り組んでいる。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	巡回車による定期健康診断、特殊健康診断、人間ドックなどの健診サポート、産業医面談を通じて、従業員への健康と安全そして幸福を守ることに全力で取り組んでいる。			3					8									
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	社員が「自ら考え、自ら行動」し、「自分自身の成長に対して高い意識と情熱を持ち続ける」ために、学びの機会は非常に重要だと考えている。様々な研修・ワークショップを通した、ひとり一人の社員の成長が、会社の発展・成果の達成に繋がる仕組みを構築している。				4				8	9								
	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	「同一労働同一賃金ガイドライン」を厳守し、雇用形態に関わらず待遇に不合理な差が生じない様に対応している。								8.5		10.2 10.3							
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	排出される廃棄物の分別仕分けによる廃棄物の低減、金属やプラスティック、段ボールなどのリサイクル可能なものは再生資源やエネルギー資源の回収などを推進している。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	日々、エネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている。省エネ・節電対策、再生可能エネルギー電力比率への向上にも取り組んでいる。							7.3						13				
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	日本を含めたグローバルグループ生産拠点でGHG Emissionの削減に取り組んでいる。							7.2 7.3					12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング															
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	適応法令に準拠した管理を行い、法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている			3.9			6.3					11.6	12.4					
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	環境や生態系に悪影響を及ぼさないように排出物の管理を徹底している。						6.6									15		
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	適応法令に準拠した管理を行い、利用状況を把握し効率改善に努めている。						6.4 6.6											
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	ISO14001認証を取得し、環境マネジメントシステムの運用によって環境や生態系に悪影響を及ぼさないように日々取り組んでいる。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	企業のサステナビリティ向上はもとよりステークホルダーとの信頼関係強化、環境保全への貢献のため、適用範囲や方針などを定め、全社員が参加して活動に取り組んでいる。												12.6					
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	2030年のCO2排出量半減という目標に向け、グリーン電力の利用をはじめ、太陽光・風力・地熱などの有効利用を積極的に検討している。							7.2						13				
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	グリーン調達/グリーン購買を推し進めている。												12.2	13	14	15		
	21	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	排出される廃棄物の分別仕分けによる廃棄物の低減、金属やプラスティック、段ボールなどのリサイクル可能なものは再生資源やエネルギー資源の回収などを推進している。						6.3						11.6	12 12.5	13	14	15		
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	ビー・ブラウングループ「行動規範」を定め、全社員へ周知し教育を行っている。 また、この「行動規範」をHP上で公開している。																16 16.5	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	ビー・ブラウングループ「行動規範」を定め、全社員へ周知し教育を行っている。 また、この「行動規範」をHP上で公開している。																16	
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	ビー・ブラウングループ「行動規範」を定め、全社員へ周知し教育を行っている。 また、この「行動規範」をHP上で公開している。								8.2 8.3	9								
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	ビー・ブラウングループ「行動規範」を定め、全社員へ周知し教育を行っている。 また、この「行動規範」をHP上で公開している。																16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	現時点で、紛争鉱物（3TG）の取り扱いはない。																16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	サプライヤー選定にあたり、サステナビリティへの配慮や児童労働の禁止などを選定基準に盛り込むことで、サプライチェーン全体でのSDGｓ促進を図っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	ISO13485認証を取得し、品質マネジメントシステム運用によって安全でクオリティの高い製品とサービスの提供に努めている。			3.9									12.4					
	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	ISO13485認証を取得し、品質マネジメントシステム運用によって安全でクオリティの高い製品とサービスの提供に努めている。									9								

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング															
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	製品の開発から上市を経て、その供給が終わるまでのライフサイクル全体を通し、環境に与える影響という観点から、常に見直しを行っている。						6						12	13	14	15		
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	製品やソリューション、社内プロセス、社会貢献活動など、私たちが行うことすべてに、サステナビリティという価値が活かされている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	ISO14001認証を取得し、環境マネジメントシステムの運用によって地域の環境や生態系、並びに近隣住民にも悪影響を及ぼさないように日々取り組んでいる。				4					9		11	12		14	15		17
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	次世代を担う子どもたちを支援する『ビー・ブラウンフォーチルドレン』など、単発の寄付にとどまらない社会貢献活動を積極的に推進し支援する企業文化が醸成されている。				4							11			14	15		17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	人的資源として近隣より人員募集を行っている。催事には地元企業を優先的に利用している。また、食堂で提供される食材の調達においても地産地消の積極的な推進を考慮している。								8	9		11	12	13				
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	ビー・ブラウングループ「行動規範」を定め、全社員へ周知し教育を行っている。この「行動規範」はHP上で公開している。また、ISO国際認証を取得し、マネジメントシステムを運用して法令順守を徹底している。																16	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	毎月のTown Hall MeetingやAll Teams Meetingを通じて全社員への共有を行っている。								8	9								17
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	ビー・ブラウングループ「行動規範」を定め、全社員へ周知し教育を行っている。この「行動規範」はHP上で公開している。また、ISO国際認証を取得し、マネジメントシステムを運用して法令順守を徹底している。																16	
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	Environmental Health and Safetyに関連する専属の部署を設置し、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項への体制を整備している。																16	
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	ISO国際認証（ISO13485/14001/45001）の認証を取得し各マネジメントシステムを構築・運用により法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価している。																16	
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	ビー・ブラウングループ「行動規範」をHP上で公開し、ステークホルダーへの情報開示を積極的に推進している。																16	
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	ビー・ブラウングループ「行動規範」をHP上で公開し、ステークホルダーへの情報開示を積極的に推進している。																16	17
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	BCP（事業継続計画）に関するガイドラインを定め、想定される緊急事態への対策とインフラを含めた整備を進めている。									9		11		13 13.1			16	
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	継続的で戦略的な後継者育成計画（サクセサープラン）を構築し、5年後10年後のオペレーションが問題なく継続できるシステムを構築している								8	9								17

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング															
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	大規模な災害発生時には、地域の関連企業や団体と協力しエッセンシャルプロダクツである医療機器の供給を止めないための強固な共同BCPプランを構築することを検討し働きかける。				材料の供給ルート・製品の出荷ルートの確保・共有と、災害復旧のための相互協力などを将来的に検討していきたい。				4					9		11		13	14	15	16	17
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）